

ボランティア新聞

発行日
平成26年8月26日

伝統文化を伝える、

富合小学校 にて

8月26日、富合小学校の児童保育（小学校一年生）で、三味線演奏、そしてメインの三味線の演奏体験をしてもううゝゝに足を運ばせてもらいました。まず、三味線の演奏を聞いてもらい、その後、実際に三味線に触れ、指導を通して交流しました。三味線体験を行いました。



演奏曲目♪

- ・浮城（ヤマト、黒田節等）
 - ・ソーラン節（北海道）
 - ・三味線節（兵庫県）
 - ・安来節（島根県）
- （全国大会で使われる有名な曲）

等々……



体験学習……

体験学習というわけなので、もちろん私達が指導するわけなのですが、あまりこういふことはなく初めて貴重な体験でした。

はじめは、みんなあまり興味がなさそうだった。恥ずかしいところでした。しかし、一人が来ると、だんだんと、一人、また一人、というように、体験をする、という子が出てきて一気ににぎやかになりました。とてもうれしくなりました。

やはり、初めてなので少し難しそうにしていたが、だんだんと夢中になって、練習をしていました。小さな体で大きな三味線やばちを持ち、一生懸命がんばって弾きうとしていた姿を見て、とても、興味しんしんに目を輝かせていて、すごく楽しそうでした。はじめは嫌がっていた子も、どうやらかなりおもしろかった様子で、もう一回やってみたい、良かったと言っていました。

そして、最後に感想を聞いてみると、習ってみたい!!と言ってくれる子や、楽しかったと言ってくれる子がいて、ああ、三味線やって良かったなと思いました。



編集後記

今回は、非常に充実した体験をさせて頂戴しました。そして、この伝統文化を伝えるために、もっと多くの人に、このおもしろい所や大切な文化について知ってもらいたい、これから先にもぜひ伝えてもらいたいと思います。

今回は、自分が指導する側になつて、先生って大変なんだなと思ひ、そして、やり遂げた後の、この達成感はとても気持ちが良いものなんだと思いました。